

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		暖房・給湯用の燃料の貯蔵として重油を貯蔵する。					
タンクの構造専用	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄筋コンクリート造		床	コンクリート造	
		その他の壁	鉄筋コンクリート造		出入口	特定防火設備自閉式 (しきい高さ 70cm)	
	屋根	鉄筋コンクリート造		その他			
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造	階数	地上 8 階 地下 1 階	設置階	地下 1 階	建築面積	26.3 m <sup>2</sup>	
	建築物の構造概要		鉄筋コンクリート造				
タンクの構造、設備	形状	角型		常圧・加圧 ( kPa )			
	寸法	(縦) 2,000mm	(横) 5,000mm	(高さ) 2,000mm	容量	18,500 ℓ (容積 20,000 ℓ)	
	材質、板厚	鋼板製 S S 4 0 0 底板 9 mm 側板 6 mm 蓋板 4 . 5 mm					
	通気管	種別		数	内径又は作動圧		
		無弁通気管		1	32 mm kPa		
	安全装置	種別		数	作動圧		
			kPa				
液量表示装置	フロート式液面計		引火防止装置	有・無			
注入口の位置	建物東側		注入口付近の接地電極	有・無			
ポンプ設備の概要	オイルポンプ2基(OC-255-M0.2)による自動交互運転						
採光、照明設備	安全防爆型蛍光灯4個		換気、排出の設備	強制換気FD付1個(防爆型)			
配管	配管用炭素鋼鋼管(JIS G 3452)を使用し、接合部は全てネジ込み、錆止め塗装						
消火設備	第4種粉末消火器 20kg×1本		警報設備	加入電話			-
	第5種粉末消火器 6kg×2本						
工事請負者住所氏名	札幌市西区発寒 条 丁目 工業株式会社 代表取締役 (担当者) 電話 -						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。